



平成29年5月9日

各位

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス
 代表者 代表取締役社長 武石 健次
 (コード番号 3165)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 藤田 和弘
 (TEL 03-3254-5361)

業績予想の修正及び営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	△220	△200	△140	△56.88
今回修正予想(B)	29,304	△194	3	△1	0.71
増減額(B-A)	2,304	25	203	138	
増減率(%)	8.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年9月期第2四半期)	52,128	△101	74	45	18.32

修正の理由

業績予想の修正について

平成29年9月期第2四半期累計期間

半導体事業やパネル事業が売上計画を上回ったこと等により、売上高は293億4百万円となる見込みです。前年度の円安時に仕入れた製品の販売による利益率低下のため、営業損失が1億94百万円発生しました。また、為替差益の発生により経常利益は3百万円、四半期純損失は1百万円となる見込みです。

なお、現時点では、平成28年11月11日発表の平成29年9月期通期業績予想に変更はありませんが、為替相場や当社製品を採用しているスマートフォン等の最終製品の動向がより明確になり、業績予想を見直す必要が生じた場合には、適時に見直し数値を開示する予定であります。

● 営業外収益(為替差益)の計上について

昨今の為替相場の変動により、平成29年9月期第2四半期累計期間において営業外収益に為替差益2億53百万円を計上いたします。これは、主に外貨建て債権、債務の期末為替レートによる評価替えて発生したものであります。

(注) 本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上